

# 建設局

- 一般会計 要求額 26,610百万円  
(対前年度当初予算 +6.6%)
- 土地区画整理特別会計 要求額 781百万円  
(対前年度当初予算 +17.0%)
- 土地取得特別会計 要求額 5,195百万円  
(対前年度当初予算 +16.3%)

## 【令和6年度 予算要求の方針】

道路や公園、河川など生活や産業の基盤となる施設を担当する建設局では、物流拠点構想やバックアップ首都構想を支える道路ネットワークの充実や強靱化を通じて「稼げるまち」の都市基盤づくりを進めます。

また、街の顔となる駅前などで一人一花運動を展開するほか、こどもの意見を取り入れた公園の整備や旦過地区のまちづくりに取り組むことで「彩りあるまち」を演出します。さらに、河川改修や通学路の安全対策などを通して市民が「安らぐまち」を実現します。

## 【令和6年度 予算要求の基本的な考え方】（一部再掲予算あり）



～若戸大橋・若戸トンネルの強靱化～



～一人一花運動推進事業～



～神嶽川改修事業～

### 1 「稼げるまち」の実現 要求額 9,213百万円

- ☆道路ネットワークの整備
- ☆若戸大橋・若戸トンネルの強靱化
- ☆安定的な物流確保に向けた道路施設の強靱化
- ☆災害時における緊急輸送道路の確保

### 2 「彩りあるまち」の実現 要求額 2,154百万円

- ★新・こどもまんなか公園の推進
- ★新・一人一花運動推進事業
- ☆快適な都市空間の提供
- ☆旦過地区再整備事業
- ☆小倉都心部のにぎわいづくり推進
- ☆桃園公園等施設再配置計画推進事業
- ☆皿倉山リニューアル事業
- ☆地域に役立つ公園づくり事業

### 3 「安らぐまち」の実現 要求額 5,210百万円

- ☆通学路の安全対策の強化
- ☆主要河川の整備
- ☆豪雨災害から市民を守る緊急対策事業
- ☆公園施設長寿命化対策事業
- ☆DX推進事業
- ☆安全で快適な歩行空間の整備
- ☆市民による地域のまちづくり整備事業

※各項目に掲載している事業は、主な事業を抜粋したものです。

※公開時点での予算要求の内容であり、令和6年度に実施することが確定しているものではありません。

## 令和6年度建設局予算要求方針

### 1 令和6年度建設局予算要求総括及び方針

#### (1) 令和6年度建設局予算要求総括

##### 【一般会計】

令和6年度要求総額	26,610,458千円
(令和5年度予算額	24,958,061千円)
前年度比	+6.6%

##### 【土地区画整理特別会計】

令和6年度要求総額	780,532千円
(令和5年度予算額	667,200千円)
前年度比	+17.0%

##### 【土地取得特別会計】

令和6年度要求総額	5,194,897千円
(令和5年度予算額	4,467,286千円)
前年度比	+16.3%

#### (2) 令和6年度建設局予算要求の方針

道路や公園、河川など生活や産業の基盤となる施設を担当する建設局では、物流拠点構想やバックアップ首都構想を支える道路ネットワークの充実や強靱化を通じて「稼げるまち」の都市基盤づくりを進めます。

また、街の顔となる駅前などで一人一花運動を展開するほか、こどもの意見を取り入れた公園の整備や旦過地区のまちづくりに取り組むことで「彩りあるまち」を演出します。さらに、河川改修や通学路の安全対策などを通して市民が「安らぐまち」を実現します。

## 2 重点的に取り組みたい主なもの

### (1)「稼げるまち」の実現

- ・ 道路ネットワークの整備 5, 449, 237千円

主要な街路・道路事業を重点的かつ速やかに整備し、物流ネットワークの機能強化、地域間の連携・交流促進、市内の渋滞対策を図ります。

◆戸畑枝光線、恒見朽網線、国道3号黒崎バイパス、  
国道211号、横代南町山手1号線など

- ・ 若戸大橋・若戸トンネルの強靱化 927, 700千円

若戸大橋・若戸トンネルについて、日常的な維持管理や早急に補修が必要な箇所の修繕等を行います。また、若戸大橋について、法定定期点検を実施するとともに、劣化が進んでいる取付橋や舗装の補修、橋梁塗替塗装等を行います。

- ・ 安定的な物流確保に向けた道路施設の強靱化 2, 498, 000千円

【うち337, 700千円は「災害時における緊急輸送道路の確保」の再掲】

効率的かつ効果的な施設の維持管理を図るため、アセットマネジメントの考え方を取り入れ、定期的な点検の結果に基づき、橋梁やトンネル、モノレール等の状態に応じた計画的な修繕・耐震工事を行うなど、道路施設の強靱化を推進します。

- ・ 災害時における緊急輸送道路の確保 337, 700千円

地震等による災害時に重要な役割を果たす緊急輸送道路に架かる橋梁の耐震補強などを実施します。

◆直方行橋線（平尾台3号橋）ほか6路線

## (2)「彩りあるまち」の実現

- ・ 新規こどもまんなか公園の推進 32,000千円  
【うち12,000千円は、「桃園公園等施設再配置計画推進事業」の再掲】

こどもや子育て世代の意見を取り入れた、こども目線の公園「こどもまんなか公園」づくりを行い、こどもや子育て世代が憩える環境づくりを推進します。

- ・ 新規一人一花運動推進事業 11,920千円

市民・企業・行政一人ひとりが花づくりを通じて、人のつながりや心を豊かにし、まちの魅力や価値を高めるため、花による共創のまちづくりを推進します。

- ・ 拡充快適な都市空間の提供 19,000千円

小倉都心部、黒崎副都心、門司港レトロ地区、東田地区及びおもてなしの道において除草回数を増やし維持管理水準を高めます。

- ・ 旦過地区再整備事業 967,732千円  
【うち155,100千円は、「主要河川の整備」の再掲】

旦過地区の土地区画整理事業と神嶽川の河川改修事業を一体的に実施します。神嶽川の浸水対策や旦過市場の建物の老朽化など、防災面の課題を解決するとともに、都心部の更なるにぎわい創出を目指します。

- ・ 小倉都心部のにぎわいづくり推進 112,000千円

北九州市の玄関口となる小倉都心部などにおいて、魅力的な都市環境の創造につながる整備を行い、にぎわいづくりを推進します。

◆紫川10橋のリニューアル工事等

- ・ 桃園公園等施設再配置計画推進事業 302,000千円

桃園公園にあるスポーツ・文化施設について、城山緑地も含め、広域的・長期的な視点から再整備を進めます。

令和6年度は桃園公園で庭球場の整備、城山緑地の多目的グラウンドの実施設計を行います。

- ・ 皿倉山リニューアル事業 277,000千円

皿倉山の絶景や豊かな自然にふれあえる空間づくりを推進し、更なる魅力向上を図ります。

令和6年度は山頂広場の整備、多目的トイレの整備を行います。

- ・ 地域に役立つ公園づくり事業 169,820千円

小学校区を基本に既存の公園の再整備について、幅広く地域の意見を聞きながら公園の計画づくりを行い、地域住民と協働して、地域ニーズにあった公園へと改修します。

◆整備6校区（約26箇所）

ワークショップ2校区

- ・ 自転車を快適に利用できる環境づくり 197,000千円

【うち 90,000千円は、「通学路の安全対策の強化」及び「安全で快適な歩行空間の整備」の再掲】

環境負荷の少ない自転車の活用を推進するため、自転車道を整備し安全で快適な通行空間を確保するとともに、自転車を活用した観光振興である「サイクルツーリズム」を進めていきます。

- ・ 道路サポーター事業 18,599千円

道路の清掃や花壇の手入れなどのボランティア活動を行う地域の団体を支援し、市民との協働により美しいまちづくりを進めていきます。

- ・ 河川愛護団体補助事業 2, 692千円

河川の清掃や草刈などのボランティア活動を行う地域の団体を支援し、市民との協働による河川環境の保全に努めます。

- ・ 公園愛護会補助事業 43, 897千円

公園の除草や清掃、花壇づくりなどのボランティア活動を行う地域の団体を支援し、市民との協働による美しい公園づくりに努めます。

### (3)「安らぐまち」の実現

- ・ 通学路の安全対策の強化 924, 000千円

児童が安全に通学できる環境を整えるため、「北九州市通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会や学校関係者、警察と一体となって、通学路の安全対策を推進します。

- ・ 主要河川の整備 1, 503, 100千円

市内を流れる主要な河川について、浸水被害を未然に防ぐため、計画的に河川改修を進めます。

◆紫川、神嶽川、江川、相割川 など

- ・ 豪雨災害から市民を守る緊急対策事業 597, 800千円

平成30年7月豪雨により被害が発生した河川の改修や河川情報システムの強化等により、市民が安全・安心を感じるまちづくりを推進します。

◆河川改修

◆老朽化した護岸の長寿命化

◆河川情報システムの強化

- ・ 公園施設長寿命化対策事業 521,300千円

公園利用者の安全性・利用満足度を確保しつつ、維持管理コストの削減を図るため、計画的な施設の更新・改修を実施します。

- ・ DX 推進事業 47,300千円

デジタル技術を活用して、市民サービスの向上、事務の効率化や適正なインフラの維持管理を進めるため、「自転車駐車場管理システム」を導入します。また、「AI による道路施設の健全化診断システム」「道路占用システム」の効果検証及び機能強化などを行います。

- ・ 安全で快適な歩行空間の整備 721,800千円

【うち370,800千円は、「通学路の安全対策の強化」の再掲】

すべての人が安全で快適に歩行できるよう、歩道の新設や拡幅、段差の解消を行うなど、利用しやすい歩行空間の整備を進めます。

- ・ 市民による地域のまちづくり整備事業 895,000千円

市民の声を聞きながら、地域ニーズに対応した身近な生活道路・公園・河川の環境整備や維持補修などの充実を図り、区における地域主体のまちづくりを推進します。

### 3 令和6年度予算編成に向けた事務事業の自己点検状況

令和6年度予算編成と同時並行的に取り組んでいる自己点検の内容については、予算案の決定に向け見直しを検討しているところです。

現時点で、見直しの検討を行っている事業の例としては、以下のものがあります。

- (1) その他一般経費（内部管理費）の見直し